

健 保 ニ ュ ー ス

ホームページ <http://www.jeol-kenpo.com/>

リュウキュウツツジ 春

平成21年度は「やりくり」の年

平成21年度が始まりました。4月はスタートの月です。いろいろなものが新しくなりました。新入社員も入ってきました。若さ溢れるフレッシュマンを見ながら、気持ちを新たにされている方も沢山いらっしゃるでしょう。

健保組合も新年度がスタートしました。健保は小さな所帯で、組織変更はありませんが、このところ人事往来があり、この4月から新体制となったといつてよいでしょう。環境が変わると慣れるまでが大変ですが、初心を忘れず、みなさんの健康保持増進のため、邁進していききたいと思います。

さて、平成21年度はとても厳しい経済情勢でスタートしました。悪化はとどまることをしらず、会社や国、地方公共団体の財政を苦しめています。どの会社も厳しい経営環境の中でなんとかやりくりしているというのが、本当のところでしょう。

この情勢は健保も例外ではありません。前期高齢者納付金や後期高齢者支援金に代表される政府への拠出金という、健保として節減の努力が及ばない出費や保険給付費などの出費が、年々増える一方で、保険料収入は伸び悩んでいます。そのような状況下ですが、平成21年度は現在の保険料率を維持します。そして少ない保険料収入と積立金の取り崩しで何とかやりくりしていこうと努力していきます。平成21年度の当健保のテーマは「やりくり」です。皆さんへのサービス維持に努めつつ、それでも効率的な健保業務を運営していくことが役割であると認識しています。

保養所については、これまで契約していた4施設のうち2施設の契約更新を見送り、2施設に絞って重点運用を図ることとしました。保健事業の遂行にあたっては、組合員の皆さんの自己負担額の調整をお願いすることとなります。

日々を大切にしながら、確実に業務をこなしていくことによって、新しいアイデアも生まれそうです。この状況をチャンスに変えるようにバリュウアップを目指してまいります。

高齢受給者の医療費負担軽減措置を1年延長

70〜74歳の高齢者(高齢受給者)の医療費自己負担は、昨年4月から医療費の2割(所得によっては3割)となることが決まっています。これが2割負担になる人だけ、1年間の期間で1割負担に据え置く凍結策が実施されました。

この凍結策がさらに平成22年3月まで1年間延長されることになりました。

これに伴い、医療機関に提示する高齢受給者証の記載を「2割」ただし、平成22年3月31日までは「1割」と変更して、該当者に配布しました。

4月は就職シーズンです 健康保険の手続きも忘れずに

4月はお子様の就職シーズンです。就職先からお子様 新しい健康保険証をもらっている場合は、日本電子健康保険組合からお子様の名前を抜かなくてはなりません。

手続きは被扶養者異動届と一緒に、減少されるお子様の健康保険証を添えて、各事業所の担当部署に提出してください。被扶養者異動届の用紙は当組合ホームページからダウンロードすることができます。

異動手続きをしないまま二重に加入されている場合、給付した医療費や健診料を返還していただく場合がありますのでご注意ください。



保健施設宿泊利用補助金を廃止

隔地事業所に勤務する被保険者およびその家族が、指定した保健施設を宿泊利用した場合に補助金を支給することとしておりました。これは以前には関東地区に保養所が集中していたためにできた制度でした。しかし、現在では契約保養所がほぼ全国に施設を有し、この制度の利用者が激減していますので、本年3月31日をもって廃止いたしました。

保養所のご案内

当健保組合では次の保養所と契約しています。

- 山中湖保養所(借上保養所)
- リゾートトラス(契約保養所)
- エクシブ：初島・伊豆・蓼科・浜名湖
- 琵琶湖：京都八瀬離宮・鳴門 他
- リゾートピア：箱根・熱海・久美浜
- 別府
- サンメンバーズ：ひるがの・京都嵯峨・神戸
- シティホテル：新宿・新橋・名古屋白川・名古屋錦・大阪梅田・鹿児島
- トラスティ：東京ベイサイド・名古屋・名古屋栄・大阪心斎橋
- 東急ハーヴェストクラブ(契約保養所)
- 裏磐梯・那須・鬼怒川・勝浦・天城高原・旧軽井沢・斑尾・静波海岸 他

予約方法や施設の詳細は健保組合ホームページ・保養所案内をご覧ください。
なお、セラヴィリゾート泉郷とラフォーレ倶楽部は3月末で契約を終了しています。

生活習慣病予防健康診断が始まります

毎年事業主と共同で実施している生活習慣病予防健康診断を5月中旬から9月中旬まで順次行います。詳細については、事業所の担当者から案内があります。
任意継続被保険者には健保組合から4月下旬に案内書をお送りします。

主婦健康診断のご案内

奥様方を対象とした主婦健康診断を今年度も実施します。詳しい案内書は5月中旬頃に「ご自宅へ郵送します」。

受診は7月からです。健康診断期間によって実施期間に違いがありますので、ご了承ください。



海外駐在員向けに 家庭用常備薬を配布

海外に駐在している組合員とご家族のために、日本で市販している医薬品を配布しています。海外では手に入りにくい日本の市販薬を、ご家庭に常備して、救急時の対応や健康管理に役立ててもらうためのものです。

赴任時や一時帰国時に、ご本人が希望する医薬品を申し込み、健保組合からお渡しする仕組みです。該当される方は、ぜひお申し込みください。詳しくは、当組合ホームページの健康づくり事業コンテンツの「海外駐在員向け常備薬配布」をご覧ください。

月刊育児雑誌「赤ちゃん&MAMA」の配布

当健保組合に加入している組合員において、本人または配偶者が出産した場合に「赤ちゃん&MAMA」という月刊育児書を1年間配布しています。

毎月、誕生した赤ちゃんを調べて、業者から自宅へ直接郵送するように手配しています。該当する人を、被扶養者異動届または出産育児一時金請求書で確認していますが、届出が遅れた場合は、送付開始が遅くなる場合がありますので、ご了承ください。

また、該当しているはずなのに送付されない場合は健保組合までご連絡ください。詳しくは当組合ホームページ「健康づくり事業コンテンツ」の「赤ちゃん&MAMA」をご覧ください。

組合の現勢(平成21年3月末現在)

一般保険			
被保険者数	3,237名	(男子2,743名)	女子 494名)
被扶養者数	3,409名	(男子1,072名)	女子2,337名)
介護保険			
該当被保険者数	1,705名	(男子1,525名)	女子 180名)
該当被扶養者数	912名	(男子 1名)	女子 911名)

編集後記

四苦八苦の末に編成した平成21年度予算。法定準備金取り崩しは、1回しか使えない苦肉の策です。保険料率改定議論が必至の状況です。その状況下で、経費削減策の一環として、昭和41年創設から年4回発行を続けてきた健保ニュースも年2回発行にします。再び4回発行に戻るときが早く来ることを望みます。(事務局)

事業計画・予算

4年連続の赤字予算、 異例の法定準備金繰入

去る2月12日に開催した第110回組合会において、平成21年度事業計画および収入支出予算を決定しました。予算は増大する保険給付費と多額な納付金により2億1812万円の赤字になりました。悪化する経済情勢のもとでは事業主・被保険者の負担を増やすべきでないとの考えで、保険料率は現行のままとしました。赤字分は積立金を繰り入れて補填しますが、4年連続の赤字により積立金も残り少なくなり、本来は保全しなければならぬ法定準備金も繰り入れるという異例の予算を編成しました。このような状況で、一部の事業の見直しも行いました。

1 医療制度改革の影響

平成19年度をもって老人保健制度が廃止となり、平成20年度から新たな高齢者医療制度が創設されましたが、後期高齢者支援金・前期高齢者納付金の負担が予測外の過大となり、全国の健康保険組合の財政を苦しめています。また、平成20年度から導入された特定健診・特定保健指導は、大半の組合でまだ機能していないのが現状です。

2 予算編成状況

平成20年度は、全国の健保組合の約9割が赤字予算となり、やむを得ず解散に至った組合も出てくるなど、健保組合にとって益々厳しい状況となりました。当組合でも厳しい状況には変わりなく、別途積立金の繰入により乗り切りました。

平成21年度は別途積立金が底をつくことが予測されますので、法定準備金の繰り入れを前提とした予算を編成しました。

3 保険料率

平成21年度は引き続き過大な納付金が主因となり、大幅な経常赤字予算となることをえまません。しかし、組合員および事業主の極めて厳しい経済状況に鑑み、保険料率は平成20年度と同率の1000分の64を維持します。また、介護保険料率についても、平成20年度同様の1000分の10を維持します。

4 保健事業

当組合では組合員の健康を維持・増進するため、従来から保健事業に積極的に取り組んでまいりました。しかし、このような予算のもとで一部の事業の見直しを行います。

- 1 契約保養所4施設を2施設に減
 - 2 関東地区以外の勤務者の制度である保健施設宿泊利用補助金支給を廃止
 - 3 超音波検診・ヘリカルCT肺がん検診・歯科健診等の自己負担額を見直し
 - 4 選択式遠隔検診は業者が撤退したこともあり廃止
 - 5 健保ニュースの発行を年4回から2回に減
 - 6 健康者表彰の記念品を3千円から2千円に減額
 - 7 図書の一部削減
- その一方、インフルエンザ予防接種のように社会の影響の大きい事業は、より充実させます。

5 効率的運営

OA化をさらに推進し、事務効率の向上に努めます。またホームページを通じて組合員への情報伝達、サービス向上を図ります。

法定準備金は法令で保険給付費等の3カ月分を常時保有することが定められています。これは、医療機関から健保組合に医療費の請求がくるのが2カ月後であり、仮に健保組合が解散したとしても、今月・前月・前々月の医療費を払うことができるようにしたものです。よって、本来は赤字補填に使う積立金ではないのですが、平成21年度に限り異例の措置により乗り切ることになりました。

平成21年度 収入支出予算概要表

一般勘定

収入の部

科目	予算額(千円)
健康保険収入	1,338,687
保険料	1,338,182
国庫負担金収入	504
その他	1
調整保険料収入*	25,770
繰入金	267,345
準備金繰入*	119,000
退職積立金繰入	34,000
別途積立金繰入*	114,345
国庫補助金収入	875
拠出金負担助成金*	1
特定健診指導助成金	873
出産育児一時金補助金*	1
財政調整事業交付金*	21,807
雑収入	8,252
利子収入	1,105
施設利用料	4,240
その他	2,907
収入合計	1,662,736
経常収入(*を除く)	1,381,812

支出の部

科目	予算額(千円)
事務所費	59,414
組合会費	432
保険給付費	790,783
法定給付費	748,716
付加給付費	42,067
納付金	607,326
前期高齢者納付金	201,469
後期高齢者支援金	278,096
病床転換支援金	227
退職者給付拠出金	92,232
老人保健拠出金	35,302
保健事業費	135,617
還付金	102
保険料還付金	100
調整保険料還付金*	2
財政調整事業拠出金*	25,770
連合会費	863
積立金	5,000
その他	400
予備費*	37,029
支出合計	1,662,736
経常支出(*を除く)	1,599,935

経常収支差 △218,123

予算基礎数値

	健康保険		介護保険(40~64歳)	
	男	女	男	女
●被保険者(本人)	2,710人	490人	1,522人	178人
計	3,200人		1,700人	
●被扶養者(家族)	3,404人		890人	
●平均標準報酬月額	486,700円		609,800円	
●年間総賞与額	2,651,200千円		902,700千円	
●保険料率	事業主	36/1000	5/1000	
	被保険者	28/1000	5/1000	
	計	64/1000	10/1000	

介護勘定

収入の部

科目	予算額(千円)
介護保険収入	133,426
繰越金	2,003
雑収入	50
収入合計	135,479

支出の部

科目	予算額(千円)
介護納付金	122,916
介護保険料還付金	300
積立金	12,263
支出合計	135,479



健保財政が大ピンチです!

今 全国の健康保険組合の財政が大変なことになっています。1年前に施行された高齢者の医療制度改革によって国へ拠出する納付金が高騰し、その結果、平成20年度の予算編成段階で9割の健保組合が赤字となりました。

これに加えて、戦後最悪と呼ばれる経済情勢の悪化に伴い、健保の主要財源である保険料収入の動向が不透明になっています。保険料収入は報酬(給与・賞与)に連動するものですが、今の不況下にあっては保険料収入の伸びは期待できません。このため、全国の健康保険組合が平成21年度の予算編成にたいへんな苦勞をしました。

この厳しい情勢は当組合においても変わりありません。このような現況ですが、平成21年度の予算編成をするに当り、当組合では保険料率を現行のままとしました。これは予想される平成21年度の被保険者と事業主の厳しい状況を鑑み、健保として自助努力をすることによって、平成21年度を乗り切ろうと判断したためです。

そのために、過去の蓄積である積立金を取り崩して対応します。ただし、積立金を取り崩すことには限界があります。健保組合で保有している積立金には、別途積立金と法定準備金があります。別途積立金は赤字の際には取り崩して補填できるものですが、この別途積立金を平成21年度で

全部使い切ってしまう。法定準備金は非常時(例えば組合の解散)に債務を支払うために保有するもので、本来は赤字補填に使うものではありません。その法定準備金にさえ、手をつけなければならないのが平成21年度です。

この状況を打開するために、当組合としても経費節減のための内部努力をします。しかし、それも限界があります。いよいよ保険料率の引き上げを検討しなければならない時期であると判断しています。

現在の日本電子健康保険組合の健康保険料率は1000分の64です。ちなみに、平成19年度末現在での全国1541健保組合の平均は1000分の73.17です。保険料は皆さんの報酬に保険料率を掛けた金額を納めていただくことになっているので、保険料率が低いということは、皆さんにとっても事業主(会社)にとっても良いことなのです。当健保の保険料率がこのような低率を維持できてきたのは、皆さんが健康の保持増進に努めていただいた成果であり、当組合は優良な体質を持った健康保険組合であると申し上げて良いでしょう。ではありますが、もう限界に近づいています。

保険料率を検討する場合には、健保組合の存続と皆さんの負担を考慮して、納得できるところにしたいと考えます。どうか健保組合の現況をご理解ください。

平成21年度 保健事業

1 保健意識の啓発 …保健指導宣伝

- ◆機関誌「健保ニュース」の発行(年2回)
- ◆情報誌「健保かわら版」の発行(適時)
- ◆「医療費のお知らせ」の配布(毎月)
- ◆「すこやかファミリー」を海外駐在員向けに配布(年4回)
- ◆育児誌「赤ちゃん和妈妈」を1歳未満の子供がいる家庭に配布(年12回)
- ◆健康者を表彰(年1回)
- ◆健保ホームページの公開

2 病気の予防と早期発見 …疾病予防

- ◆生活習慣病予防健康診断の実施(年1回)
- ◆主婦健康診断の実施(年1回)
- ◆節目健診を一定年齢の被保険者に実施(年1回)
- ◆無料歯科健康診断(随時)
- ◆若年層への婦人科検診の実施(年1回)

- ◆ヘリカルCTによる肺がん検診の実施(年1回)
- ◆超音波検診の実施(年1回)
- ◆流行性感冒対策(うがい薬の備付)
- ◆インフルエンザ予防接種の実施(年1回)
- ◆海外駐在員・家族向け日本語電話健康相談の開設(24時間対応)
- ◆海外駐在員・家族向け家庭用常備薬の配布(随時)
- ◆メンタルヘルスカウンセリングの開設(随時)
- ◆自動血圧計の設置・維持(常時)

3 体力づくり・健康づくり …体育奨励

- ◆トレーニングルーム開放(昼休み)
- ◆テニスコート(山中湖保養所に併設)借上げ
- ◆ウォーキング運動

4 心身のリフレッシュ …保養所

- ◆山中湖保養所の開設(常時)
- ◆契約リゾート施設の利用(常時)
「リゾートトラスト」、「東急ハーヴェストクラブ」

5 メタボリックシンドローム対策

- ◆40~74歳を対象に健診(年1回)と保健指導(随時)

